



わだやま国際文化交流協会

事務局 朝来市まちづくり協働部和田山地域振興課
朝来市和田山町東谷213-1
TEL 079-672-6137
FAX 079-672-4041

未来へつなぐ交流の場

わだやま国際文化交流協会 会長 垣尾 幸博

日本国内だけでなく、世界各地で新型コロナウイルス感染症を防ぐための活動自粛や都市封鎖の措置がとられ、経済活動が長らく停滞しました。しかし、ワクチン接種が進む国々では、徐々に経済回復を遂げています。

本年度はコロナ感染症が落ち着いた6月に理事会、そして総会を対面で開催することができました。ようやく光明がさしてきた感じがします。役員改選をはじめ予算、事業計画等につきましても、原案通りご承認をいただきました。

協会の支援活動の柱でありますアメリカオレゴン州ニューバーグ市シャヘイラムバレー中学校と和田山中学校の相互交流は、依然として再開の目途が立っておりません。理事会や総会において会員の皆様からは「今は協会の果たす役割をしっかり見据え、子どもたちの国際性を磨くために準備をする時期である」「このような時こそ、再開後の国際交流に備える取り組みが必要ではないか」など前向きなご意見をたくさんいただきました。心からお礼申し上げます。

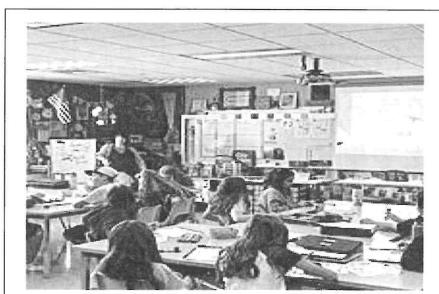
ニューバーグ市との姉妹都市締結20周年、シャヘイラムバレー中学校との姉妹校締結30周年記念事業が延期のままになっていますが、今後世界情勢が好転し、以前と変わりない海外との往来ができるようになることを待ち望んでいます。

今回は、オレゴン州ポートランド市出身で和田山中学校 ALT (Assistant Language Teacher 外国語指導助手) のニコール ドス サントスさん、そして同じくオレゴン州キャンビー市出身で枚田小学校 ALTのブレンナン ブライアン アンドリューさん、フフホト民族学院から東京の大学院に留学中のバインタラさんのコメントを掲載しています。ぜひご一読下さい。

最後になりますが、今後とも協会の活動に格別なるご支援を賜りますようお願いします。



CVMS の校舎前



CVMS の授業風景

和田山中学校 ALTのニコール ドス サントスさんからのメッセージ

Hello! My name is Nicole dos Santos, and I'm the ALT currently working at Wadayama Junior High School. Originally, I'm from Oregon in the United States. It goes without saying that Covid has changed all our lives over the past few years.

I arrived in Japan in August of 2019, three years ago already! Time really flies. I haven't been able to return home since I left, and I feel that I haven't really been able to experience Japan the way that I expected to. I had also hoped to help welcome exchange students to Wadayama Junior High School and introduce them to the area that I now call home. I was already in contact with teachers from Chehalem Valley Middle School in 2019, helping to prepare a tentative schedule for when students arrived, but unfortunately the exchange was ultimately cancelled.

But I don't regret coming to Japan by any means. Living on my own for the first time in a foreign country has allowed me to become more self-sufficient, and I've learned that even in difficult situations, even when I'm on my own, things will work out and be okay. That was one of my main goals when I decided to come out to work in Japan.

Over the years, I've become more and more comfortable living in Wadayama, and I owe it to my friends here, and the kindness of the staff and students of my school. Maybe it sounds like I'm just saying that to be nice, but the truth is that despite being unable to return to America for three years, I haven't once felt homesick. Nobody knows what the future holds, but for now, this is my home, and I will always remember my time here fondly.

こんにちは！私の名前はニコール ドス サントスです。アメリカのオレゴン州出身で、現在は和田山中学校で働いています。コロナ禍はわずか数年で私たちの生活を一変させました。日本に来たのはもう3年前の2019年8月、時間はあっという間に過ぎ去りました。アメリカに帰ることもできず、期待通りに日本を体験できていないと感じています。

シャヘイラムバレー中学校の交換留学生を和田山中学校に受け入れ、この町を紹介したいと考えていました。2019年にシャヘイラムバレー中学校の先生と連絡を取り、スケジュールの調整を手伝っていましたが、残念ながら交換プログラムは最終的に中止となりました。

でも、日本に来たことを決して後悔していません。初めて外国で一人暮らしをすることで、自給自足ができるようになり、困難な状況があっても、一人でも大丈夫ということを学びました。それが、日本で働くことを決めたときの私の大きな目標の1つでした。ますます和田山での生活が心地よいものになりました。和田山の友人、学校のスタッフ、そして生徒の皆さんのおかげです。

いいことを言っているように聞こえるかもしれません、実は3年間アメリカに帰れなかつたにもかかわらず、一度もホームシックになったことはありません。未来がどうなるかは誰にもわかりませんが、ここは私のふるさとであり、ここで過ごした時間を忘れる事はないでしょう。



Pioneer Courthouse Square
: Portland



Portland Japanese Garden



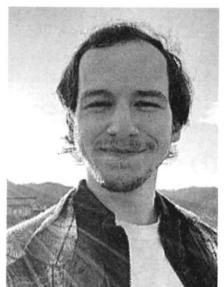
枚田小学校 ALT のブレンナン ブライアン アンドリューさんからのメッセージ

去年の11月15日に朝来市和田山町に引っ越してきました。私はデザインやイラストの勉強をしていました。日本のアニメが大好きです。日本語が少しきれますので、日本語でコメントを書きます。

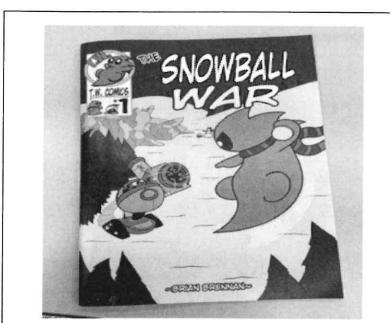
もうすぐ1年が経ち、こちらの生活にも大分慣れてきたところです。故郷のオレゴン州キャンビー市も小さな都市で、朝来市の姉妹都市であるニューバーグ市の近くにあります。キャンビー市とよく似た町の雰囲気は僕の生活に合っています。どちらも自然に囲まれ、山も多く、静かで素敵を感じます。

2018年に長野県の信州大学に留学した時は、外国に住んだ初めての経験だったので色々大変なことがありました。日本語での会話、一人暮らし、そしてホームシックになるとか。でもそのような経験をしたことが今の生活に役立っています。

確かに想定外の大変なこともありますが、日本での友達がたくさんできて、皆さんとても優しく、色々手伝ってくれています。和田山はそんなに大きな町ではないかもしれないけど、ここに住むことができてラッキーでした。実はもう沢山の友達に町の名所を案内しました。これからも地域の皆さんと仲良くなつてこの素敵な生活を続けたいです！



Maple Street Park : Canby



ブレンナンさんが作成されたアニメ

東京の大学院に留学中の巴音塔拉(バインタラ)さんからのメッセージ

平成28年（2016年）、協会では当時の交流先であった中国内蒙自治区の呼和浩特民族学院の3名の学生と引率の大学教員を一か月間受け入れ、市内各小・中学校と交流を深めました。

その研修生の1人が、モンゴルの伝統的な舞踊を得意とする巴音塔拉（バインタラ）さんです。バインタラさんは学院を卒業後、令和元年に再来日、東京の日本語学校に通いながら大学院への進学に挑戦していました。晴れてこの春から大学院への進学が決まりました。

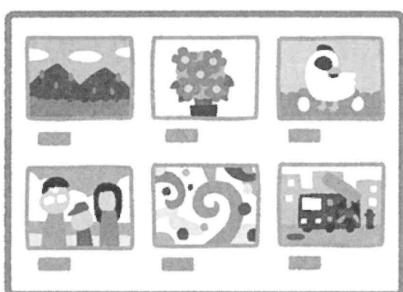


バインタラさんは現在練馬区に友達とルームシェアをして生活しています。新宿から電車と徒歩で35分くらいという場所で、大学には数駅でとても通いやすいとのことです。

「日本語をもっと勉強して、日本で就職したい」と将来の夢はあるものの、内蒙自治区で酪農（牛、馬、羊、山羊を飼っています）をしているご実家の事も気になるとのことです。コロナ禍で帰省もままならず、家族の話になると少し懐かしそうです。

バインタラさんによれば、多くの和田山に縁がある皆さんが日本に滞在しているようです。平成25年（2013年）の交流事業に関わっていただいた包金蘭先生は、5月から1年間、東京都立大学で日本語研究をされています。また、平成27年（2015年）の研修生である其乐木格（チリムグ）さん、平成28年（2016年）の希吉日（シジリ）さんも来日され働かれているとのこと、皆さん和田山の交流事業をとても懐かしく感じておられます。

和田山の訪問がきっかけとなって日本語の勉強を続けています、本当に良い機会だったという言葉を聞くと、大変有意義な研修事業であったことを実感できます。何よりこうして内蒙自治区の友人ができたということが、人生を豊かにしてくれていると思います。



<トピックス>

わだやま国際文化交流協会 パネル展の開催を予定しております。シャヘイラムバレー中学校とのこれまでの相互交流の様子を、当時の写真と共に振り返ります。ぜひご覧下さい。

期 間：11月12日（土）～11月25日（金）

場 所：和田山生涯学習センター 1F ロビー

休館日：日曜日、月曜日及び祝日

<会員の募集>

昭和63年に創立された「わだやま国際文化交流協会」は30年を超える歴史を刻んでおり、多くの方々に支えられながら運営しています。子どもたちの国際理解教育への支援、そしてアメリカオレゴン州との交流などにご協力をお願いします。

個人会員の会費は年5,000円です。会員の方には協会会報の送付や国際交流事業への参加案内をさせていただいています。